

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんの電子カルテの記録を使用し解析します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	当院における造血幹細胞移植の治療成績の解析
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	(診療科名) (職名) (氏名) 第一内科 助教 宮崎幸大
研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2030 年 12 月 31 日
対象となる方	2008 年 4 月から 2029 年 3 月に愛媛大学医学部附属病院第一内科で造血幹細胞移植（自家・同種含む）を実施した患者さん
利用する試料・情報等	基本的患者情報（年齢、性別、初診日、診断名、疾患分類、移植前状態など）、治療情報（移植の種類〈同種・自家〉、ドナー情報〈血縁・非血縁・臍帯血〉、HLA 一致・不一致、前処置レジメン、放射線照射の有無、使用した造血幹細胞の種類と投与量、GVHD 予防・支持療法薬の種類と投与量）、経過・予後情報（生着の有無と日数、急性および慢性 GVHD の発症有無と重症度、感染症や臓器障害などの合併症、生存状況、再発の有無、再発時期、死亡日と死因など）
研究の概要 (目的・方法)	この研究では、当院で造血幹細胞移植を受けた患者さんの治療経過や結果をまとめて解析します。日本全体のデータではなく、当院での治療の特徴や成績を明らかにし、今後の治療の質を高めることが目的です。診療記録を用いて、患者さんの年齢、病気の種類、治療内容、治療成績、副作用の有無や経過などを調べます。
個人情報の保護 について	この研究で収集される試料・情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。患者さんを特定するための情報（対応表）は、院内で個人情報管理者が厳重に保管し外部への提供は行いません。 また、保管される試料・情報等を新たな研究に利用する場合は、新たな研究とし

	て倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院第一内科 宮崎幸大 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089－960－5296